

若者女性未来応援成プレゼンテーション 審査講評

団体名:ゆざわりリビングラボサポートオフィス

事業名:2022年度リビングラボ地域交流創出事業

全体講評

- 地域の埋もれた資源を活用しようとする事業で、公益性は高いと考える。
- 年代を問わず楽しめ、SDGsともうまく絡められている。何よりも実績があることで、イベントの実現性を感じる。少子高齢、人口減少と地域課題に直接的にチャレンジする内容であり、期待度が高い。
- コロナ禍であるため仕方がない部分はあるが、スケジュールが確定していないことで、雨天対策や安全性が見えづらい内容になっていると感じた。内容に関しては賑わいを創出できるものではあるが、現状では参加者の年代が制限されるような内容が多かったように思う。内容のプラスアルファでその点は改善され、より多くの世代が集う機会の創出に繋がるのではないかと考える。
- 全2回のイベントそれぞれが異なるターゲット層への企画内容となっており、より多くの方に参加してもらえると企画内容であると感じた。

検討・期待する点

- イベントへの参加を募る情報発信や周知をもっと工夫すれば、狙ったターゲットの参加が増え、より効果の高いものになると思われる。
- チビッコアユつかみ大会の天候不良時の対応を想定して安全に実施できるよう努めていただくこと、また、リスク管理対策の検討もお願いしたい。
- 今後も酒造会館を継続的に活用する手だてを考え活動していただければと思う。
- 酒造会館のお披露目・JAZZの生演奏については、どちらかというと年齢層が高めの方の参加が多くなると思うので、チャリティーイベントに高校生ボランティアを募るなどしてもいいのではないかとと思う。